

# 「平成30年木材需給表」の公表について ～木材自給率は8年連続で上昇～

林野庁は9月27日に、我が国の木材需給の状況を明らかにする「平成30年木材需給表」を公表しました。平成30年の木材の総需要量は、8,248万 $\text{m}^3$ （丸太換算。以下同じ。）で前年に比べ0.8%増加しました。国内生産量は3,020万 $\text{m}^3$ で前年に比べ1.8%増加（9年連続増加）し、輸入量は5,228万 $\text{m}^3$ で前年に比べ0.2%増加しました。

平成30年の製材、合板等の用材の自給率は前年から0.8ポイント上昇して32.4%となり、用材にしいたけ原木及び燃料材を加えた総量の自給率は、前年に比べて0.4ポイント上昇し、36.6%となりました。用材、総量ともに自給率は、平成23年から8年連続で上昇しています。

より詳しい「木材需給表」の内容は下記のURLから御覧になれます。



[http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai\\_zyukyu/index.html](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai_zyukyu/index.html)

## 木材の供給量及び木材自給率の推移

